

## 腎臓機能障害者への治療等について

### 1 透析治療について

一般的に、腎臓の機能が10%未満になると、透析治療が必要といわれている。

#### ◎血液透析

- ・通常、医療機関で治療を実施
- ・通院は週3回程度で、医療スタッフが治療を行う。1回の治療時間は3～4時間程度
- ・手術で動脈と静脈をつなぎ合わせ、静脈に多くの血液が流れる「内シャント」を作り、毎回そこに刺した針から血液を体の外に取り出し、体にたまった余分な水分や老廃物を器械で取り除く。

### 2 市内患者数及び医療機関数

#### 患者数(腎臓機能障害者(1級)数)

平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
2,709 人	2,834 人	2,891 人

#### 人工腎臓保有医療機関数 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	合計
6 (4)	2 (1)	8 (3)	6 (4)	4 (1)	4 (1)	6 (3)	36 (17)

※ ( ) は病院数再掲

### 3 大規模災害発生時に想定される課題

- ・透析実施医療機関の建物や透析機器の破損、電気・水道の不通等による透析治療の中止
- ・災害発生後、医療機関における透析治療の実施の有無等の患者への情報提供
- ・透析実施医療機関の透析治療の中止に伴う代替施設の確保及び搬送手段の確保

### 4 災害に備えるための取組

- ・「災害時透析患者支援マニュアル(透析施設関連情報収集伝達マニュアル)」(神奈川県策定)に基づく情報の伝達 (資料2)
- ・緊急透析カード (資料3)
- ・「緊急時透析医療協力ネットワーク」(神奈川県透析施設連絡協議会) (資料4)
- ・「災害時情報ネットワーク」(日本透析医会)による情報の収集と公表
- ・透析医療機関における取組 (資料5)
- ・川崎市の災害時医療の取組 (資料5)



## 災害時透析患者支援マニュアル

(透析施設関連情報収集伝達マニュアル)

平成24年9月

保健福祉局保健医療部保健予防課

# 目 次

I	趣旨	1
II	透析施設情報の伝達について	2
III	透析施設のライフラインの状況把握	8
IV	様式・資料集	9

様式 1	「透析施設被害状況等報告書」
様式 2	「透析施設応援情報等報告書」
様式 3	「透析施設被害状況等一覧」
様式 4	「透析施設応援情報等一覧」
資料 1	「被災地透析施設情報（医療機関状況モニター）」
資料 2	「非被災地透析施設情報（応援情報入力モニター）」

## ※ 神奈川県救急医療情報システム

神奈川県のホームページでは「広域災害・救急医療情報システム（県域）」と表示されています。

パソコン用ログイン URL	<a href="http://www.qq.pref.kanagawa.jp">http://www.qq.pref.kanagawa.jp</a>
携帯電話用ログイン URL	<a href="http://www.qq.pref.kanagawa.jp/kt">http://www.qq.pref.kanagawa.jp/kt</a>
携帯電話用ログイン QR コード	



接続先 QR コード

## ※ 日本透析医会災害時情報ネットワーク

URL	<a href="http://www.saigai-touseki.net/">http://www.saigai-touseki.net/</a>
-----	---

# I 趣 旨

人工透析患者は週に2～3回、血液透析を受けなければならず、災害時においても透析を受けられるような体制を整備する必要がある。

県では、災害時において透析患者を支援する際に必要とする透析施設関連情報及び後方搬送関連情報等を、迅速かつ的確に収集及び伝達することを目的とした「災害時透析患者支援マニュアル」を平成8年に作成し、平成19年に改定を行った。そしてこのたび、平成23年に発生した東日本大震災の経験をふまえ、更なる改定を行うものである。

このマニュアルは、県内の災害対策における透析患者支援のための情報伝達手段を定めたものであり（図1「災害時透析患者支援マニュアルの位置づけ」参照）、今後発生が予想されている東海地震等の、県全域に及ぶような大規模災害を想定したものである。

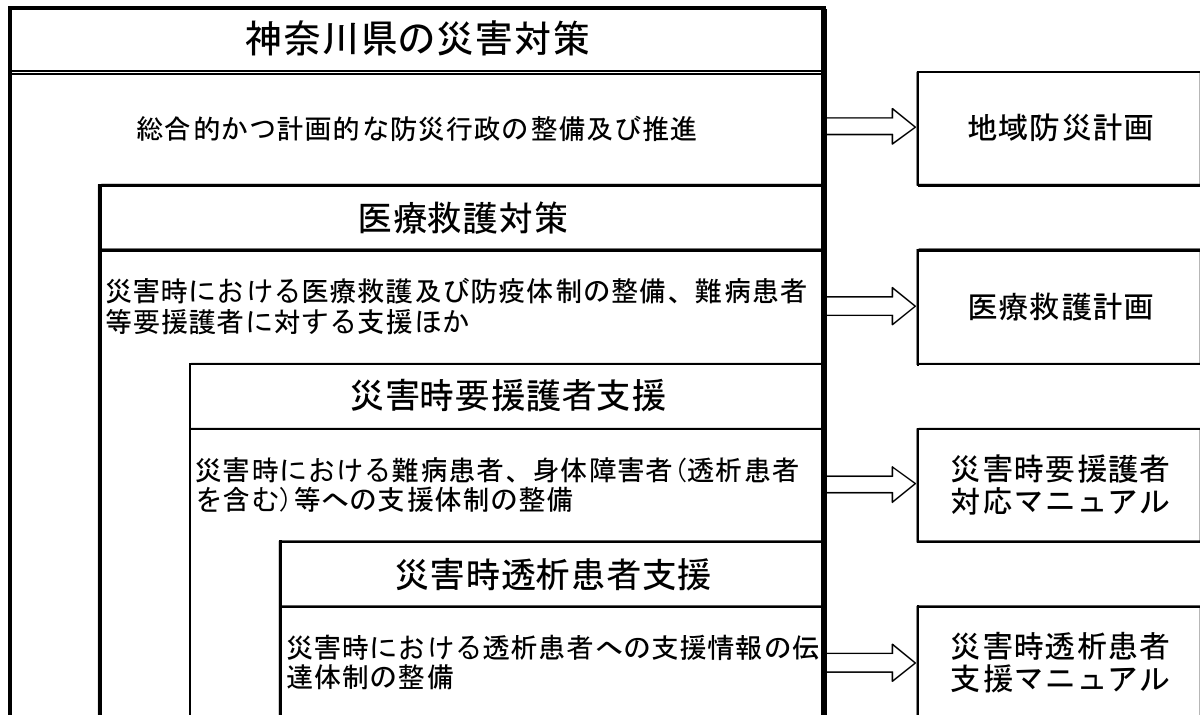
## <参考>

### 「市町村が要援護者の支援体制の整備を推進するためのガイドライン（指針）」

- ・ 平成8年に「災害時における災害弱者支援マニュアル作成指針」を策定
- ・ 平成15年に「災害時における要援護者支援マニュアル作成指針」に改訂
- ・ 平成19年に改訂

※ 指針を参考に、災害に備えた事前対策、災害発生直後の安否確認や救出活動等が迅速に行われるよう、市町村ではそれぞれの事情に応じた支援体制の整備を進めている。

(図1) 災害時透析患者支援マニュアルの位置づけ



## II 透析施設情報の伝達について

### 1 神奈川県内における災害時の対応について

県内で大規模な災害が発生し、神奈川県地域防災計画の県災害対策本部設置基準により災害対策本部が設置された場合、神奈川県（保健予防課）（以下「保健予防課」という。）は、災害時における透析患者への支援活動を円滑に行うため、透析施設の被害状況を収集し、神奈川県医療救護本部（以下「医療救護本部」という。）、保健福祉事務所、市町村災害対策本部に提供するとともに市町村の設置する避難所・救護所、市の設置する保健所等及び保健福祉事務所を通じ透析患者に透析施設の被害情報や人工透析患者の受入状況を伝達する。

災害時における透析施設の情報入力については、原則、神奈川県救急医療情報システムを使用することとし、具体的な流れについては図2「災害時における透析患者への情報伝達の流れ」のとおりとする。

#### 神奈川県救急医療情報システムのモード切替と情報入力について

大規模な災害が発生した場合、神奈川県災害対策本部が設置されることにより、神奈川県救急医療情報システムは、通常モードから災害モードに切り替わります。

発災後、神奈川県救急医療情報システムが災害モードに切り替わったことを確認し、入力を行ってください。

### (1) 透析施設から神奈川県救急医療情報システムへの登録について

ア 透析施設は、発災後速やかに神奈川県救急医療情報システムの「第1報緊急時入力」により被災状況を登録する。通信障害等の事情により神奈川県救急医療情報システムにアクセスできない場合は透析施設被害状況等報告書(様式1)により、ファックス又はメールで保健予防課に報告する。

イ 「第1報緊急時入力」を行った後、「第2報詳細入力」の項目に該当する透析施設は、第2報詳細入力により被災状況を登録する。

ウ 「第2報詳細入力」の登録の有無に関わらず、「応援情報入力」の項目に該当する透析施設は、「応援情報入力」により応援情報を登録する。通信障害等の事情により神奈川県救急医療情報システムにアクセスできない場合は透析施設応援情報等報告書(様式2)により、ファックス又はメールで保健予防課に報告する。

エ 保健予防課は、透析施設被害状況等報告書(様式1)により報告された情報を代行入力により神奈川県救急医療情報システムに登録する。

### (2) 神奈川県救急医療情報システムに登録された情報の収集及び確認について

ア 透析施設は、神奈川県救急医療情報システムの「医療機関状況モニター(資料1参照)」及び「応援情報入力モニター(資料2参照)」(以下「透析施設情報」という。)から登録した情報及び他の透析施設情報を収集する。

イ 保健予防課は、神奈川県救急医療情報システムから透析施設情報を確認する。

ウ 保健予防課は、神奈川県救急医療情報システムに通信障害等の事情によりアクセスできない透析施設に対し、ファックス又はメールで透析施設情報を伝達する。

(3) 市町村災害対策本部への情報伝達について

ア 保健予防課は、神奈川県救急医療情報システムから出力した透析施設情報に「ここで掲示している情報は、透析施設から直接提供された情報ですが、透析施設の被害状況は変わっている可能性がありますので、必ず電話等で透析施設に確認するようお願いします。」と余白に記入した後、医療救護本部へ伝達する。

イ 医療救護本部は、保健予防課から伝達された透析施設情報を県内全ての市町村災害対策本部へ伝達する。

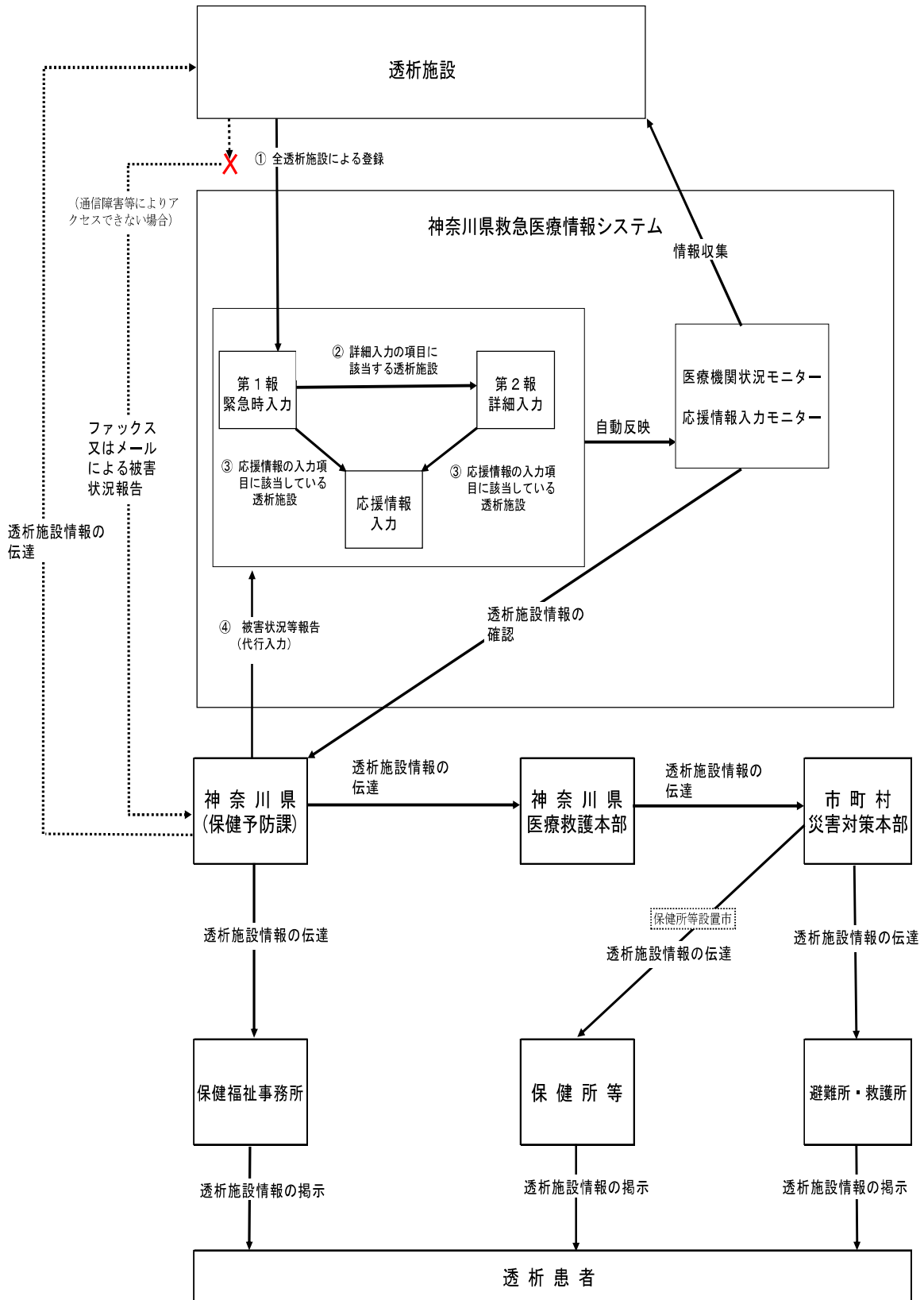
(4) 透析施設情報の掲示について

ア 保健予防課は、透析施設情報に「ここで掲示している情報は、透析施設から直接提供された情報ですが、透析施設の被害状況は変わっている可能性がありますので、必ず電話等で透析施設に確認するようお願いします。」と余白に記入した後、保健福祉事務所へ伝達し、保健福祉事務所はその情報を掲示等により透析患者への情報提供を行う。

イ 市町村災害対策本部は、避難所・救護所へ透析施設情報を伝達し、避難所・救護所はその情報を掲示等により透析患者への情報提供を行う。

ウ 保健所等を設置する5市（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市）の災害対策本部は、避難所・救護所のほか、当該市保健所等へ透析施設情報を伝達し、保健所等はその情報を掲示等により透析患者への情報提供を行う。

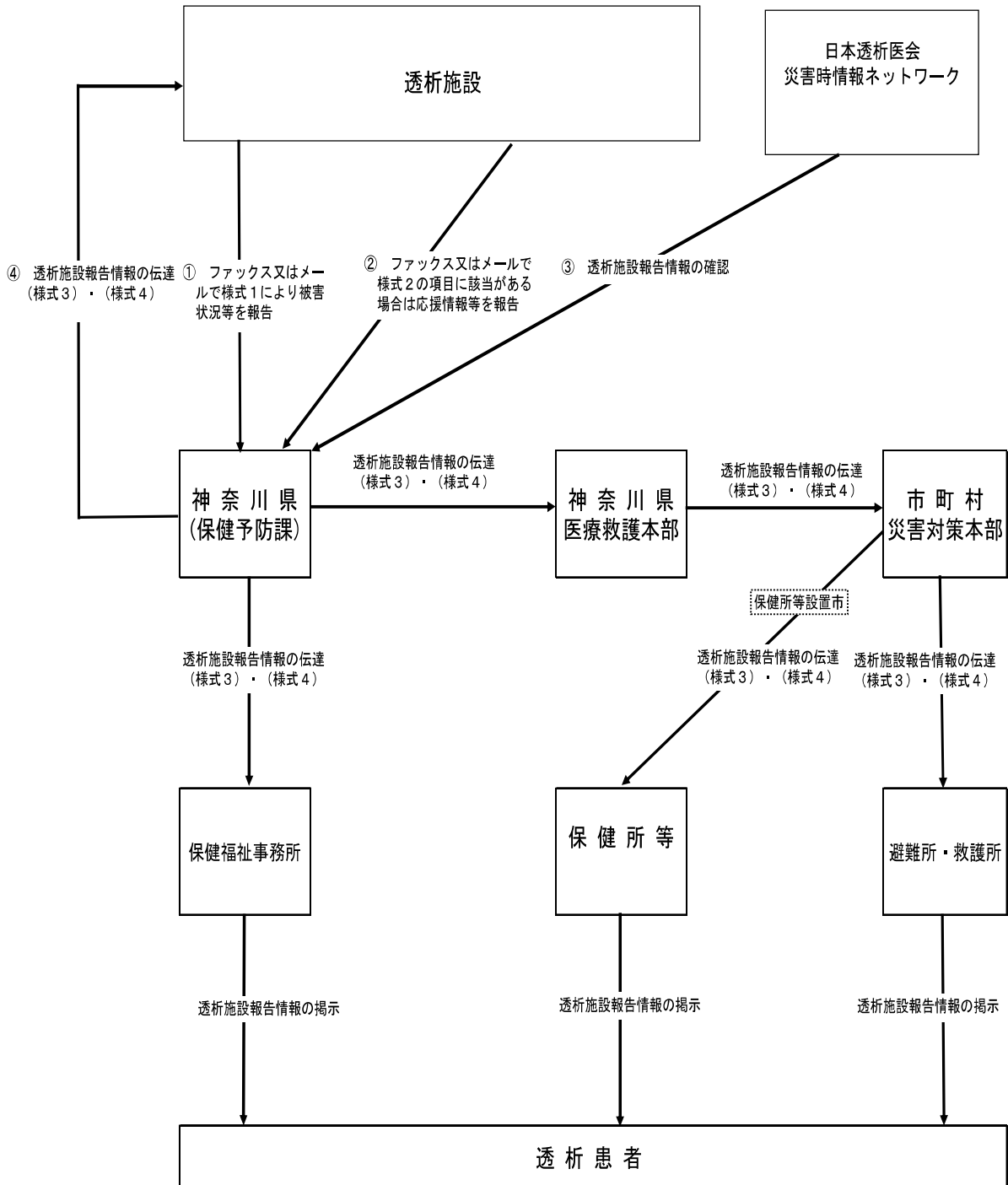
(図2) 災害時における透析患者への情報伝達の流れ







(図3) システムが使用できない場合における透析患者への情報伝達の流れ



#### 4 災害時における透析患者への情報伝達の期間及び回数について

このマニュアルにおける情報伝達の期間及び回数については以下のとおりとする。

##### (1) 透析施設からの情報伝達について

ア 透析施設は発災直後、速やかに神奈川県救急医療情報システムに透析施設情報を登録する。

翌日以降については、透析施設の状況に変化がある場合、登録情報の更新を1日に2回行うこととし、1回目の更新は10時まで、2回目の更新は15時までに行う。

イ 神奈川県救急医療情報システムが使用できない場合は、ファックス又はメールにより保健予防課に報告する。

ウ 保健予防課は、透析施設から報告された情報を随時更新する。

##### (2) 保健予防課からの情報伝達について、

ア 期間について

保健予防課から透析施設情報を伝達する期間については、神奈川県災害対策本部が設置されている期間とする。

イ 回数について

情報伝達の回数については、1日に2回行うこととし、保健福祉事務所、保健所等及び避難所・救護所における情報の掲示については、1回目を12時頃、2回目を18時頃とする。

### Ⅲ 透析施設のライフラインの状況把握

災害医療拠点病院のみですべての透析患者に対応することは不可能なため、透析施設のライフライン機能を確保し、できるだけ多くの施設で患者が透析を受けられるような体制を整えなければならない。そこでライフライン機能の復旧を円滑に行えるように保健予防課は、医療救護本部を通じ、前記1（3）又は3（2）により、被災した市町村や関連する市町村に情報を提供し、被災地の市町村はその情報を基に、神奈川県医療救護計画にしたがって透析施設のライフライン機能の復旧を図る。

#### <参考>

#### 「ライフラインの確保（神奈川県医療救護計画より）」

医療機関のライフラインの復旧については、関係機関との緊密な連携により、優先的な対応を図る。

また、復旧するまで、診療行為に支障がないよう、水及び自家発電用の燃料の安定的な確保を図るため、輸送・供給等の必要な体制を整える。

(様式1)

## 透析施設被害状況等報告書

施設名	施設所在地	
	報告者氏名	
	連絡先	

貴院の被害状況について、該当項目をチェックしてください。↑※現在連絡がとれる番号でお願いします

\*のある項目は必ず御記入ください。

チェック欄(○)	項目	チェック欄(レ点)	項目
	* 建物・医療施設の倒壊または、倒壊の恐れがある		手術が必要な患者の受け入れができない。
	* 受入人数の限界を超えている(キャパシティオーバー)		* 人工透析が必要な患者の受け入れができない。
	* ライフラインが使用不可能(医療行為が行えない)		現在受け入れている患者の人数 重症患者数(赤タグ) 人 中等症患者数(黄タグ) 人
	* 当てはまる項目に○をしてください ① 電気使用不可 ② 水道使用不可 ③ 医療ガス使用不可		転送が必要な重症患者数 人
	上記以外の理由で被害があり、患者の受け入れ困難		上記のうち広域医療搬送基準を満たした患者数 人
	理由:		転送が必要な中等症患者数 人

その他に報告事項があれば下記にご記入ください。

### ※ 被害状況等の報告

通信障害等の事情により神奈川県救急医療情報システムが使用できない場合、又は神奈川県救急医療情報システムのサーバーがダウンしている場合は、上記報告書を神奈川県保健福祉局保健医療部保健予防課(ファクシミリ番号 045-210-8860 メールアドレス jin99@pref.kanagawa.jp)宛てにファックス又はメールで報告する。

(様式2)

## 透析施設応援情報等報告書

施設名	施設所在地	
	報告者氏名	
	連絡先	

貴院の情報を記入してください。

↑ ※現在連絡がとれる番号でお願いします

医療機関状況	自医療機関の状況（診療の可否、災害入院患者数）を記入してください。						
診療可否 ① 可 ② 否	災害入院患者数 人						
備考							
受入可能患者数	自医療機関で症状別に、受入可能な人数を記入してください。						
	重症人数	中症人数	軽症人数		重症人数	中症人数	軽症人数
外傷患者	人	人	人	*疾病患者	人	人	人
うち手術患者	人	うち人工透析患者	人	うち熱傷患者	人		
医療スタッフ提供	自医療機関から提供可能な医療スタッフの人数を記入してください。						
医療班数	班						
	支援人数	支援人数	支援人数	支援人数	支援人数	支援人数	支援人数
外科系医師	人	歯科医師	人	内科系医師	人	看護師	人
小児科医氏	人	薬剤師	人	産婦人科医師	人	その他・メディカル	人
備考							
医薬品等備蓄状況	自医療機関の治療および手術に必要な医薬品等の備蓄状況を○で記入してください。 ※診療に支障をきたす場合は「不足」を選択してください。						
	充足	不足		充足	不足		
衛生材料			消毒薬				
細胞外液補充液			維持液				
代用血漿液			血液製剤				
止血剤			抗生物質				
鎮痛鎮静剤			麻酔薬				
医療用酸素ガス			循環器用薬				
消火器用薬			外皮用薬				
解毒剤							
備考							
ライフライン等状況	自医療機関での、ライフライン状況を入力します。						
	正常	不可		正常	不可		
電気系統			自家発電燃料				
水			電話系統				
ガス系統			プロパンガス				
自動車交通可否			徒歩交通可否				
ヘリポート（敷地内・外）	・正常 ・不可 ・ヘリポート無し ← ○をお願いします						
備考							

### ※ 応援情報等の報告

通信障害等の事情により神奈川県救急医療情報システムが使用できない、又は神奈川県救急医療情報システムのサーバーがダウンしている際に、上記報告書の項目に該当がある場合は神奈川県保健福祉局保健医療部保健予防課（ファクシミリ番号 045-210-8860 メールアドレス jin99@pref.kanagawa.jp）宛てにファックス又はメールで報告する。

透析施設被害状況等一覧

施設名	所在地	患者の受入困難	人工透析が必要な患者の受入不可	倒壊・倒壊の恐れあり	超え人数の限界	用不可ライン使	電気使用不可	水道使用不可	医療ガス使用不可	その他の理由で受入困難	理由	その他報告事項

神奈川県保健予防課 TEL 045-210-4795  
FAX 045-210-8860

※ 被害状況の確認  
神奈川県（保健予防課）は、ファックスで報告された報告書を基に上記被害状況一覧を作成し、医療救護本部に情報提供する。  
※ ここで掲示している情報は、透析施設から直接提供された情報ですが、透析施設の被害状況は変わっている可能性があります。必ず電話等で透析施設に確認するようお願いいたします。











神奈川県透析施設連絡協議会

## (神奈川県緊急時透析施設案内マップ ー抜粋ー)

この2007年版「神奈川県緊急時透析施設案内マップ」は地震を含めた災害が発生し、被害のはげしい地域で透析治療を行うことができなくなった際、透析患者さんが被害の少なく治療を行うことのできる他の地域の施設に移動して透析をうけるときに役立てるため作られました。

神奈川県透析施設連絡協議会加盟の透析施設間では「緊急時透析医療協力ネットワーク」が出来ており、お互いに災害時には助け合うことになっております。

大規模災害のため通常の電話が通話不能の時も公衆電話回線は使えることがあります。すべての連絡手段がとれないときはラジオ又はテレビから透析可能地域や透析可能施設が放送されるものと思われまますのでこれらの情報にもとづいて災害地域から脱出し、被害の少ない地域の施設に連絡して下さい。

透析施設から渡されている「緊急時連絡カード」またはこれに類した透析条件などを記したカードを必ず御持参ください。

カリウムや塩分・水に気をつけてしっかりと自己管理すれば透析を1週間位うけなくても死亡することはありません。非常用として必ずカリメートかケイエキサレートを用意しておいて下さい。

この冊子は1995年度に第1版の発行以来、2年毎に改定を行ってまいり、今回で第7版となりますが、各施設の移動や電話番号などの変更を考え、再度各施設に調査を御願ひ致して改訂し、2009年度の案内マップを作りました。

緊急時にお役立て下さい。

2010年3月 神奈川県透析施設連絡協議会

	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
1	◎ 医療法人平和会 平和病院	〒230-0017 横浜市鶴見区東寺尾中台 28-1	045 (581) 2211	30	救急病院
2	◎ 徳田病院	〒230-0061 横浜市鶴見区佃野町 29-3	045 (571) 3933	40	救急病院
3	◎ ツルミ東邦クリニック	〒230-0022 横浜市鶴見区市場東中町 5-11 ツルミハイツ 3 F	045 (502) 4114	32	
4	医療法人社団望星会 鶴見西口病院	〒230-0063 横浜市鶴見区鶴見 1-12-31	045 (581) 2573	19	
5	◎ 医療法人社団恒心会 横浜中央クリニック	〒221-0056 横浜市神奈川区金港町 5-10 金港ビル 8・9 階	045 (453) 2800	50	
6	◎ 医療法人社団善仁会 横浜東口ヘルチェック クリニック	〒221-0056 横浜市神奈川区金港町 6-20 善仁会金港町ビル 4・5 F	045 (453) 7378	38	
7	◎ 村山クリニック	〒221-0002 横浜市神奈川区大口通 74-1	045 (433) 1184	17	
8	恩賜財団済生会 神奈川県病院	〒221-8601 横浜市神奈川区富家町 6-6	045 (432) 1111	32	救急病院 交通救急センター
9	◎ 前田記念腎研究所 新横浜クリニック	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-3-12 新横浜スクエアビル 3 F	045 (473) 5126	45	
10	◎ 小川クリニック綱島	〒223-0052 横浜市港北区綱島東 1-10-4 イケモリビル 1 F・2 F	045 (545) 5585	30	
11	◎ 医療法人社団慈友会 山田内科	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-2-3 新横浜第1竹生ビル	045 (475) 1580	26	
12	◎ 日吉せざいクリニック	〒223-0061 横浜市港北区日吉 2-5-2 浜銀日吉ビル 4 F	045 (560) 3666	30	
13	◎ 日吉斎藤クリニック	〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 1-27-39 ファーマル日吉本町 1階	045 (560) 3503	21	
14	◎ 社団法人日本厚生団 長津田厚生総合病院	〒227-0027 横浜市緑区長津田 4-23-1	045 (981) 1201	27	救急病院
15	医療法人社団青葉会 牧野記念病院	〒226-0003 横浜市緑区鴨居 2-21-11	045 (933) 4111	10	救急病院
16	昭和大学藤が丘病院	〒227-8501 横浜市青葉区藤が丘 1-30	045 (971) 1151	10	救急病院 救命救急センター
17	◎ 医療法人社団一成会 たちばな台病院	〒227-0046 横浜市青葉区たちばな台 2-2-1	045 (962) 3338	43	救急病院
18	医療法人社団聡和会 荏田クリニック	〒225-0015 横浜市青葉区荏田北 3-3-15	045 (911) 6888	35	
19	◎ 医療法人社団善仁会 横浜第一病院	〒220-0011 横浜市西区高島 2-5-15	045 (453) 6711	70	
20	◎ 医療法人明和会 亀田病院	〒220-0043 横浜市西区御所山 77	045 (231) 1881	19	

	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
21	◎ 医療法人社団善仁会 横浜西口ヘルチェック クリニック	〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル3F	045(325)0101	45	
22	(財)船員保険会 横浜船員保険病院	〒240-8585 横浜市保土ヶ谷区釜台町43-1	045(331)1251	23	救急病院
23	聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院	〒241-0811 横浜市旭区矢指町1197-1	045(366)1111	13	救命救急センター
24	◎ 医療法人社団善仁会 二俣川第一クリニック	〒241-0821 横浜市旭区二俣川1-6-1 二俣川北口ビル2F	045(364)8882	68	
25	◎ 医療法人社団善仁会 鶴ヶ峰クリニック	〒241-0021 横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-36-27	045(955)2511	51	
26	◎ コジマ内科クリニック	〒241-0816 横浜市旭区笹野台1-1-36 丸中ビル	045(367)2622	14	
27	◎ 医療法人社団善仁会 戸塚新クリニック	〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田489-1 柏桜ビル3階	045(864)6947	51	
28	◎ 医療法人横浜博明会 西横浜国際総合病院	〒245-8560 横浜市戸塚区汲沢町56	045(871)8855	29	救急病院
29	◎ 医療法人社団善仁会 横浜クリニック	〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ10階	045(640)5833	40	
30	よこはま港南診療所	〒231-0834 横浜市中区池袋5	045(622)8092	8	
31	◎ 医療法人社団松和会 望星閣内クリニック	〒231-0048 横浜市中区蓬萊町2-4-1 横浜大通り公園ビル9F	045(243)5711	60	
32	医療法人社団星和会 元町メディカルクリニック	〒231-0023 横浜市中区山下町123-1 横浜クリードビル8F	045(663)7611	30	
33	社会保険 横浜中央病院	〒231-8553 横浜市中区山下町268	045(641)1921	16	救急病院
34	公立大学法人 横浜市立大学 附属市民総合医療センター	〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57	045(261)5656	10	高度救命救急センター
35	神奈川県立 汐見台病院	〒235-0022 横浜市磯子区汐見台1-6-5	045(761)3581	15	救急病院
36	◎ 医療法人社団朋進会 東神クリニック	〒235-0023 横浜市磯子区森2-4-1	045(753)2233	48	
37	医療法人社団協友会 屏風ヶ浦病院	〒235-0023 横浜市磯子区森3-18-31	045(752)5611	8	
38	◎ 医療法人社団厚済会 上大岡仁正クリニック	〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-10-1	045(844)5739	86	
39	恩賜財団済生会 横浜市南部病院	〒234-8503 横浜市港南区港南台3-2-10	045(832)1111	10	救急病院
40	◎ 医療法人社団一鶴会 サンククリニック	〒234-0054 横浜市港南区港南台3-24-6(2F)	045(834)1556	19	

	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
41	国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院	〒236-0037 横浜市金沢区六浦東 1-21-1	045 (782) 2101	19	救急病院
42	横浜市立大学 附属病院	〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9	045 (787) 2800	7	救急病院
43	◎ 医療法人社団厚済会 金沢クリニック	〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 2-5 八景ビル 3F	045 (784) 8600	40	
44	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	〒247-8581 横浜市栄区桂町 132	045 (891) 2171	21	救急病院
45	川崎市立川崎病院	〒210-0013 川崎市川崎区新川通 12-1	044 (233) 5521	5	救急病院
46	◎ 川崎医療生活協同組合 川崎協同病院	〒210-0833 川崎市川崎区桜本 2-1-5	044 (299) 4781	22	救急病院
47	◎ 社会医療法人財団石心会 川崎クリニック	〒210-0023 川崎市川崎区小川町 17-1	044 (211) 6500	104	
48	日本鋼管病院	〒210-0852 川崎市川崎区綱管通 1-2-1	044 (333) 5591	20	救急病院
49	医療法人社団権仁会 中島中央病院	〒210-0806 川崎市川崎区中島 3-9-9	044 (244) 0205	19	
50	社会医療法人財団石心会 川崎幸病院	〒212-0021 川崎市幸区都町 39-1	044 (544) 4611	10	救急病院
51	◎ 社会医療法人財団石心会 さいわい鹿島田クリニック	〒212-0027 川崎市幸区新塚越 201 ルリエ新川崎 4F	044 (556) 0011	102	
52	◎ 前田記念腎研究所 武蔵小杉クリニック	〒211-0063 川崎市中原区小杉町 1-403 武蔵小杉 STMビル 6F	044 (711) 3221	40	
53	川崎市立井田病院	〒211-0035 川崎市中原区井田 2-27-1	044 (766) 2188	19	
54	独立行政法人労働者健康福祉機構 関東労災病院	〒211-8510 川崎市中原区木月住吉町 1-1	044 (411) 3131	12	救急病院
55	◎ 医療法人社団善仁会 丸子クリニック	〒211-0004 川崎市中原区新丸子東 1-840 ダイアパレス新丸子 1F	044 (434) 2003	30	
56	日本医科大学 武蔵小杉病院	〒211-8533 川崎市中原区小杉町 1-396	044 (733) 5181	10	救急病院
57	◎ 新丸子田中内科 クリニック	〒211-0004 川崎市中原区新丸子東 1-774	044 (434) 2211	29	
58	◎ 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院	〒213-8587 川崎市高津区裾ヶ谷 1-3-1	044 (877) 5111	57	
59	◎ 医療法人社団亮正会 総合高津中央病院	〒213-0001 川崎市高津区溝口 1-16-7	044 (822) 6121	25	救急病院
60	◎ 医療法人社団輔仁会 片倉病院	〒213-0014 川崎市高津区新作 4-11-16	044 (866) <sup>2151</sup> / <sub>2154</sub>	28	救急病院

	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
61	帝京大学医学部 附属 澁口病院	〒213-8507 川崎市高津区澁口 3-8-3	044 (844) 3333	7	救急病院
62	◎ 医療法人社団 田園腎クリニック	〒213-0002 川崎市高津区二子 5-3-10	044 (813) 2011	25	
63	聖マリアンナ医科大学病院 (腎臓病センター)	〒216-8511 川崎市宮前区管生 2-16-1	044 (977) 8111 (内5310)	17	救命救急センター
64	◎ 鷺沼人工腎臓 石川クリニック	〒216-0004 川崎市宮前区鷺沼 1-10-3	044 (855) 8585	28	
65	◎ 医療法人あさお会 あさおクリニック	〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 1-8-10 第一優ビル	044 (955) 9126	40	
66	◎ 登戸クリニック	〒214-0014 川崎市多摩区登戸 2569	044 (933) 7600	17	
67	◎ 本橋内科クリニック	〒214-0021 川崎市多摩区宿河原 3-1-6	044 (911) 2345	20	
68	横須賀市立市民病院	〒240-0195 横須賀市長坂 1-3-2	046 (856) 3136	9	救急病院
69	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 腎センター	〒238-8558 横須賀市米が浜通 1-16	046 (822) 2710	21	救急病院 救命救急センター
70	◎ 横須賀クリニック	〒238-0004 横須賀市小川町 24	046 (825) 8811	85	
71	◎ 医療法人社団湯沢会 西部腎クリニック	〒240-0101 横須賀市長坂 3-8-9	046 (857) 6117	23	
72	医療法人真仁会 久里浜クリニック	〒239-0831 横須賀市久里浜 4-2-1	046 (838) 3811	95	
73	医療法人真仁会 三浦シーサイドクリニック	〒238-0101 三浦市南下浦町上宮田 1308	046 (888) 1235	36	
74	◎ 医療法人真仁会 逗子桜山クリニック	〒249-0005 逗子市桜山 3-10-23	046 (873) 2155	42	
75	◎ 医療法人社団善仁会 湘南クリニック	〒247-0056 鎌倉市大船 2-6-14	0467 (45) 7490	48	
76	◎ 医療法人財団額田記念会 額田記念病院	〒248-0007 鎌倉市大町 4-6-6	0467 (25) 1231	20	
77	◎ 医療法人大樹会 ふれあい鎌倉ホスピタル	〒248-0012 鎌倉市御成町 9-5	0467 (23) 1111	30	救急病院
78	◎ 医療法人財団互恵会 大船中央病院	〒247-0056 鎌倉市大船 6-2-24	0467 (45) 2111	8	
79	特選医療法人グループ研究会 藤沢御所見病院	〒252-0825 藤沢市鵜郷 580	0466 (48) 6501	12	救急病院
80	◎ 医療法人社団松和会 望星藤沢クリニック	〒251-0042 藤沢市辻堂新町 3-7-20	0466 (35) 6001	40	

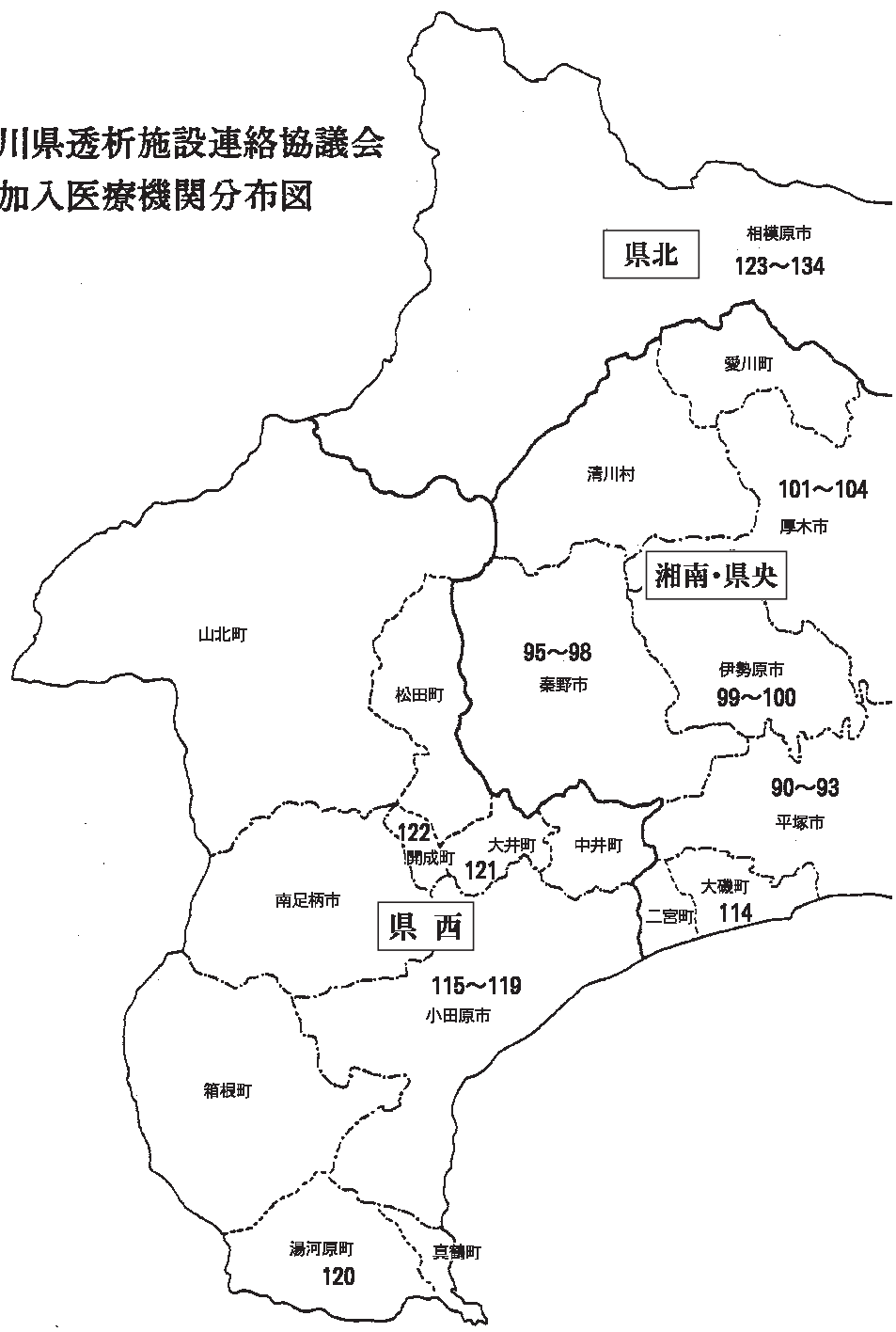
	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
81	藤沢市民病院	〒251-8550 藤沢市藤沢2-6-1	0466(25)3111	20	救急病院
82	湘南中央病院 血液透析センター	〒251-0056 藤沢市羽鳥1-3-43	0466(36)8151	35	
83	◎ 医療法人善仁会 藤沢湘南台クリニック	〒252-0804 藤沢市湘南台2-8-11 NOWA BUILDⅢ 1F・2F	0466(46)6041	39	
84	◎ 医療法人社団星和会 藤沢メディカルクリニック	〒251-0025 藤沢市鶴沼石上1-12-13 ワンズ鶴沼ビル	0466(26)6133	33	
85	◎ 医療法人社団 茅ヶ崎セントラルクリニック	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町6-1	0467(87)3322	68	
86	医療法人徳洲会 茅ヶ崎徳洲会総合病院	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町14-1	0467(85)1122	41	救急病院
87	茅ヶ崎新北陵病院	〒253-0007 茅ヶ崎市行谷583-1	0467(53)4111	30	
88	茅ヶ崎市立病院	〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1	0467(52)1111	9	救急病院
89	医療法人社団康心会 湘南東部総合病院	〒253-0083 茅ヶ崎市西久保500	0467(83)9111	31	救急病院
90	◎ 医療法人社団松和会 望屋平塚クリニック	〒254-0807 平塚市代官町23-1	0463(23)5606	59	
91	医療法人財団倉田会 くらのた病院	〒254-0018 平塚市東真土4-5-26	0463(53)1955	12	
92	◎ えいじんクリニック	〒254-0018 平塚市東真土4丁目5番25号	0463(53)3211	38	
93	国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院	〒254-8502 平塚市追分9-11	0463(32)1950	28	救急病院
94	◎ 医療法人興生会 相模台病院腎センター	〒228-0001 座間市相模が丘6-24-28	046(256)0011	30	救急病院
95	独立行政法人国立病院機構 神奈川病院	〒257-8585 秦野市落合666-1	0463(81)1771	11	救急病院
96	◎ 及川医院	〒257-0031 秦野市首屋3482	0463(81)1820	25	
97	◎ 医療法人社団松和会 望屋大根クリニック	〒257-0003 秦野市南矢名1-11-28 産興ビル	0463(77)5711	37	
98	秦野赤十字病院	〒257-0017 秦野市立野台一丁目1番地	0463(81)3721	20	救急病院
99	東海大学医学部 付属病院	〒259-1193 伊勢原市下槽屋143	0463(93)1121	15	救命救急センター
100	◎ 医療法人三井会 伊勢原日向病院	〒259-1101 伊勢原市日向541-1	0463(96)1100	23	



	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
101	厚木市立病院	〒243-8588 厚木市水引 1-16-36	046 (221) 1570	7	救急病院
102	◎ 医療法人社団善仁会 厚木クリニック	〒243-0033 厚木市温水 1846-1	046 (247) 1549	30	
103	◎ 医療法人三思会 東名厚木病院	〒243-8571 厚木市船子 232	046 (229) 1771	5	救急病院
104	◎ 医療法人社団望星会 本厚木メディカルクリニック	〒243-0013 厚木市泉町 3-14 東友ビル 3F	046 (227) 6211	48	
105	◎ 新都市医療研究会君津会 南大和病院	〒242-0015 大和市下和田 1331-2	046 (269) 2411	43	救急病院
106	◎ 中央林間病院	〒242-0007 大和市中央林間 4-14-18	046 (275) 0110	7	救急病院
107	◎ 医療法人社団 三栄会 中央林間じんクリニック	〒242-0007 大和市中央林間 4-15-22	046 (271) 5511	25	
108	大和市立病院	〒242-8602 大和市深見西 8-3-6	046 (260) 0111	10	救急病院
109	医療法人財団翡翠会 ツルマジんクリニック	〒242-0004 大和市鶴間 1-31-1 大和クリニックモール 3階	046 (293) 8670	29	
110	医療法人財団翡翠会 高座渋谷じんクリニック	〒242-0024 大和市福田 1969-1 ルミエール 1階	046 (201) 0027	29	
111	◎ 海老名クリニック	〒243-0432 海老名市中央 2-1-16 海老名センチュリープラザ 5F	046 (235) 0290	56	
112	腎健クリニック	〒243-0432 海老名市中央 1-8-6	046 (231) 8151	59	
113	医療法人社団神愛会 オアシス湘南病院	〒243-0416 海老名市中河内 1227-1	046 (238) 6262	12	
114	東海大学医学部 付属大磯病院	〒259-0198 中郡大磯町月京 21-1	0463 (72) 3211	28	
115	小田原市立病院	〒250-8558 小田原市久野 46	0465 (34) 3175	10	救急病院
116	医療法人 小林病院	〒250-0011 小田原市栄町 1-14-18	0465 (22) 3161	20	救急病院
117	◎ 小田原新幹線 クリニック	〒250-0045 小田原市城山 1-4-1	0465 (34) 2860	38	
118	◎ 医療法人邦友会 小田原循環器病院	〒250-0873 小田原市矢作 296-1	0465 (48) 7211	25	救急病院
119	◎ 中村内科クリニック	〒250-0855 小田原市清水新田 273-1	0465 (35) 0880	16	
120	医療法人邦友会 湯河原循環器クリニック	〒259-0303 足柄下郡湯河原町土肥 1-3-10 一福堂第2ビル 4F	0465 (62) 5551	18	

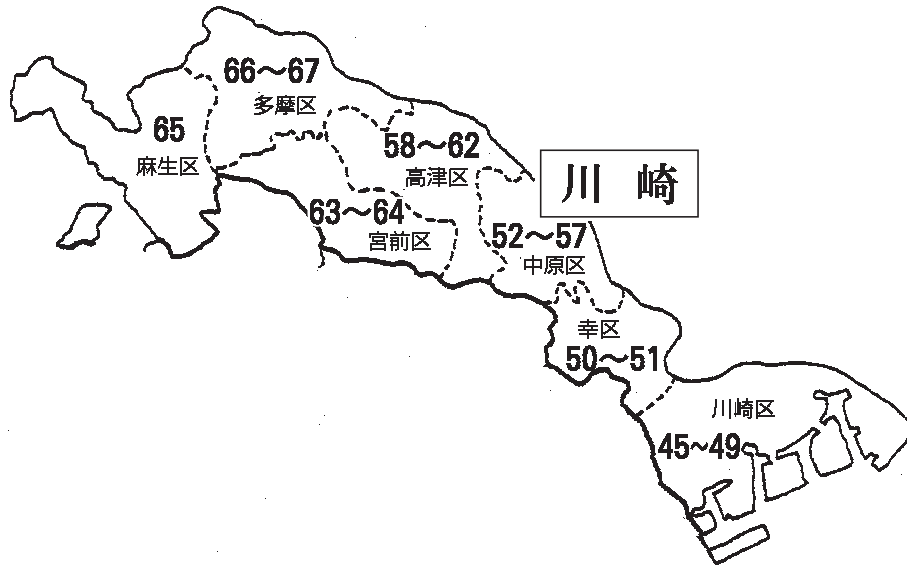
	医療機関名	所在地	電話番号	同時透析 人員	備考
121	◎ 医療法人社団友和会 友和クリニック	〒258-0018 足柄上郡大井町金手 127	0465 (83) 6121	25	
122	医療法人 鷗友会 白鷗 医院	〒258-0022 足柄上郡開成町牛島 270	0465 (82) 0890	18	
123	◎ 医療法人社団蒼葉会 森下記念病院	〒228-0811 相模原市東林間 4-2-18	042 (742) 5055	67	救急病院
124	北里大学病院 血液浄化センター	〒228-8555 相模原市北里 1-15-1	042 (778) 8111	22	救命救急センター
125	◎ 橋本クリニック	〒229-1103 相模原市橋本 3-21-5	042 (773) 1571	37	
126	◎ 医療法人永光会 相模原クリニック	〒229-0031 相模原市相模原 7-5-5	042 (758) 6521	65	
127	◎ 医療法人社団相和会 淵野辺総合病院	〒229-0006 相模原市淵野辺 3-2-8	042 (754) 2222	30	救急病院
128	◎ 神奈川県厚生農業協同組合連合会 相模原協同病院	〒229-1188 相模原市橋本 2-8-18	042 (772) 4291	24	救急病院
129	◎ 東芝健康保険組合 東芝林間病院	〒228-8585 相模原市上鶴間 7-9-1	042 (742) 3577	35	救急病院
130	◎ 医療法人社団日基会 セントラルクリニック	〒229-0039 相模原市中央 5-8-6	042 (758) 3888	15	
131	◎ 医療法人社団光生会 さがみ循環器クリニック	〒228-0812 相模原市相南 4-21-15	042 (746) 2211	67	
132	◎ 医療法人財団明理会 相原病院	〒229-1101 相模原市相原 5-12-5	042 (772) 3100	34	
133	◎ 医療法人社団 聡生会 阪クリニック	〒229-0004 相模原市古淵 2丁目 17番 3号 渋谷ビル 2階	042 (776) 7709	51	
134	◎ 広瀬病院	〒220-0105 相模原市城山町久保沢 2-3-16	042 (782) 3021	20	

神奈川県透析施設連絡協議会  
加入医療機関分布図





# 川 崎



番 号： 45

施設名： 川崎市立川崎病院

透析ベッド数： 5床

住 所： 〒210-0013

川崎市川崎区新川通12-1

TEL： 044-233-5521(代) FAX： 044-245-9600

案内図

**川崎駅(東口下車)からの交通**

1. バス

市バス

- ⑱番線 市営埠頭行き
- ⑳番線 扇町行き
- ㉑番線 水江町行き
- ㉒番線 浮島バスターミナル行き

教員文化会館前下車 (徒歩5分)

臨港バス

- ⑦番線 日本鋼管循環
- ⑨番線 大師行き

さつき橋下車 (徒歩3分)

2. その他

- タクシー 約5分
- 徒歩 約15分
- ワンコインバス
  - 直通 川崎病院行き(病院正面玄関前)
  - 35番のりば(市バス・臨港バス)
  - 料金 大人・小児とも 100円
  - 7時40分～18時運行(平日のみ)

番 号： 51

施設名： 社会医療法人財団 石心会 **さいわい鹿島田クリニック**

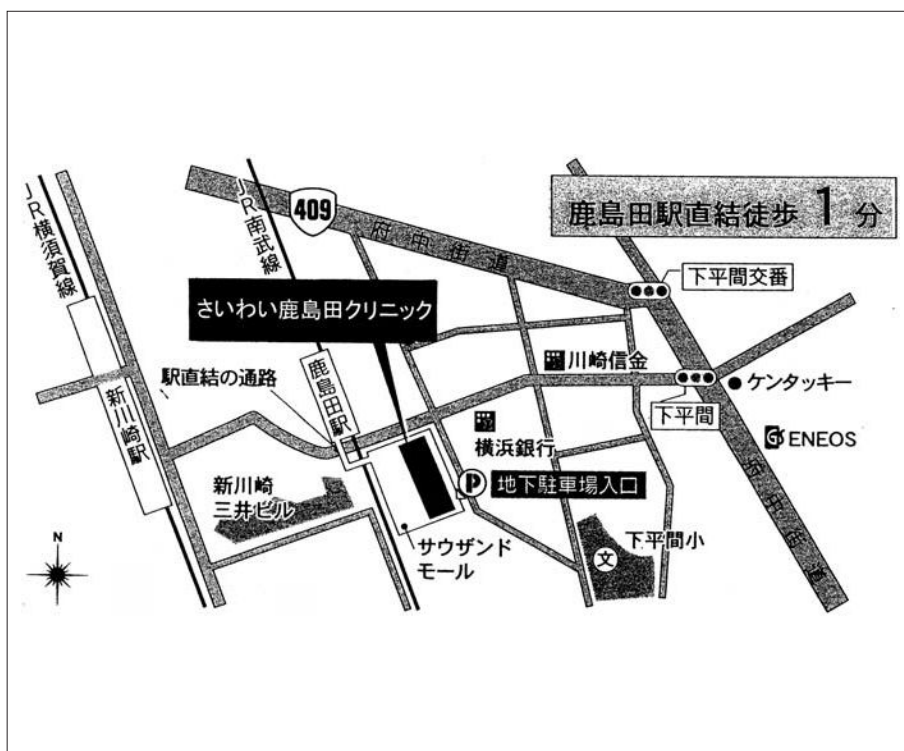
透析ベッド数： 102床

住 所： 〒212-0027

川崎市幸区新塚越 201 ルリエ新川崎 4階

T E L： 044-556-0011

F A X： 044-556-0022



川 崎

番 号： 52

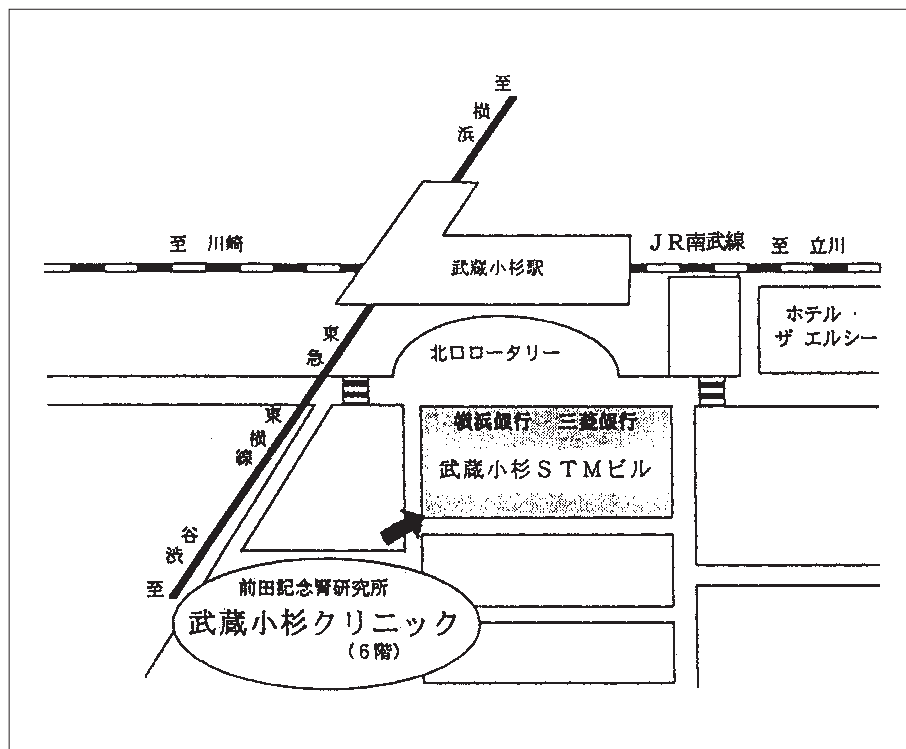
施設名： 前田記念腎研究所 武蔵小杉クリニック

透析ベット数： 40床

住 所： 〒211-0063

川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉 STMビル6階

TEL： 044-711-3221(代) FAX： 044-711-0160





川 崎

番 号： 58

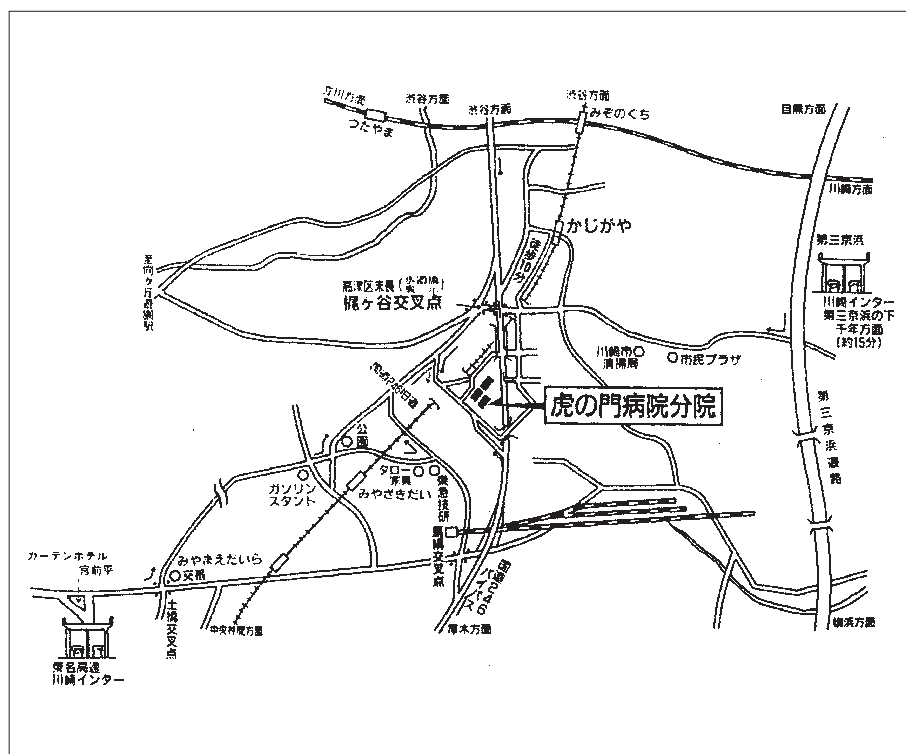
施設名： 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院

透析ベット数： 57床

住 所： 〒213-8587

川崎市高津区梶ヶ谷1-3-1

TEL： 044-877-5111(代) FAX： 044-877-5333



川 崎

番 号： 64

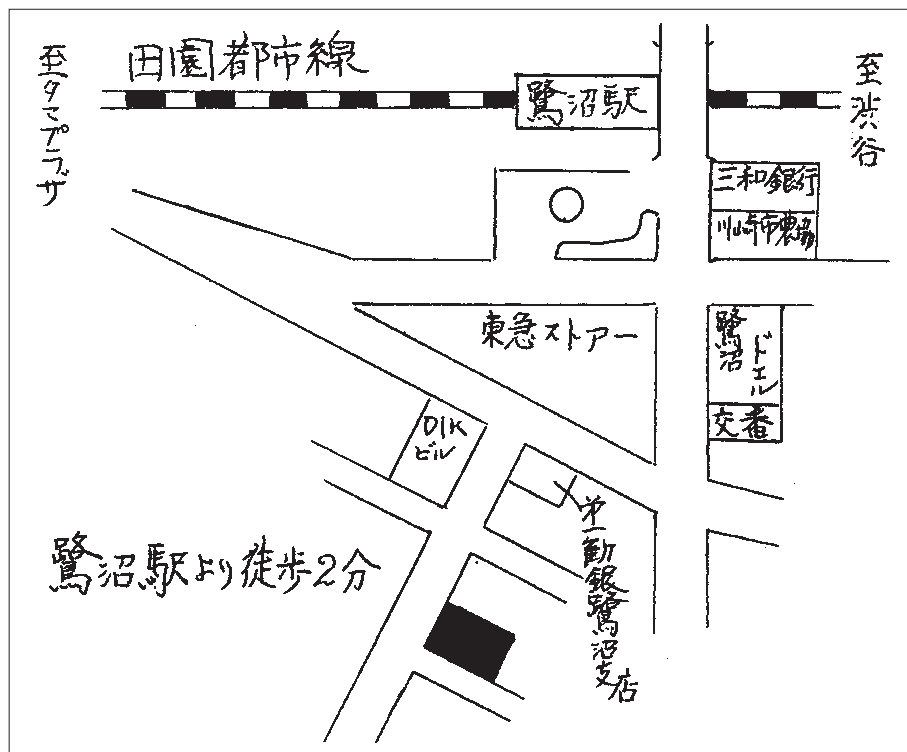
施設名： 鷺沼人工腎臓 石川クリニック

透析ベット数： 28床

住 所： 〒216-0004

川崎市宮前区鷺沼1-10-3

TEL： 044-855-8585(代) FAX： 044-854-2223



番 号： 65

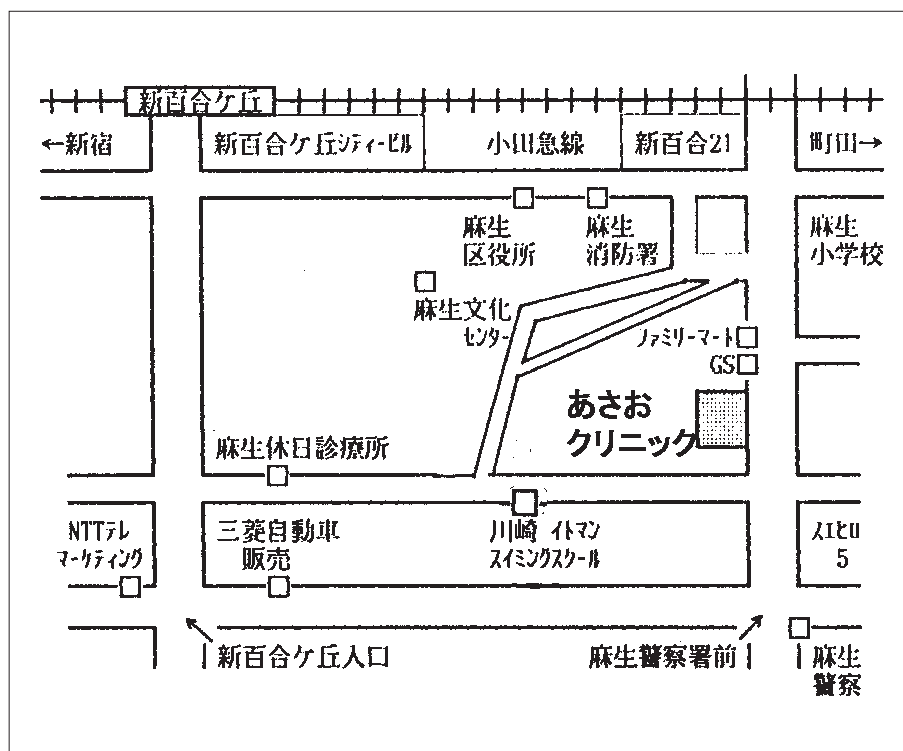
施設名： 医療法人 あさお会 あさおクリニック

透析ベット数： 40床

住 所： 〒215-0004

川崎市麻生区万福寺1-8-10 第一優ビル

TEL： 044-955-9126(代) FAX： 044-955-9773



川 崎

番 号： 66

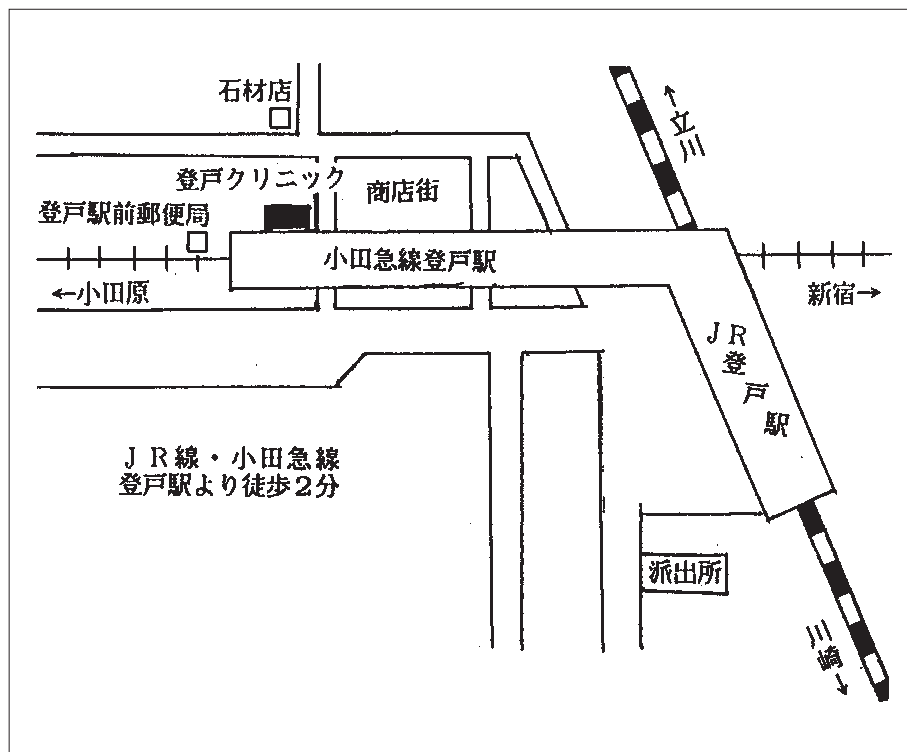
施設名： 登戸クリニック

透析ベット数： 17床

住 所： 〒214-0014

川崎市多摩区登戸2569

TEL： 044-933-7600(代) FAX： 044-933-9521



## 透析医療機関における取組

- 「災害手帳」の患者への配布（災害時の施設連絡方法、透析治療中の注意事項、日頃から備えておく物等を記載）
- 災害用伝言ダイヤルを利用した医療機関からの情報発信と患者の情報の収集訓練の実施
- 透析治療中の停電に備え、透析装置からの離脱訓練の実施
- 関連施設及び近隣施設との連携
- 自家発電装置や貯水槽の設置

## 川崎市の災害時医療の取組

- 神奈川県「災害時透析患者支援マニュアル（透析施設関連情報収集伝達マニュアル）」に基づく情報の伝達
- 各区保健福祉センター、関係医療団体、神奈川県救急医療情報システム（EMIS）等による情報収集
- 市内災害拠点病院等における他都市からのDMATの受け入れ
- DMATが保有する車両による患者搬送や他都市への広域搬送
- 今後設置する災害医療コーディネーターによる透析治療を含んだ災害時の医療の需給の調整
- 民間救急の関係団体との災害時患者搬送等の業務協力協定の締結
- 市地域防災計画
  - ・患者搬送のための市保有の車両、船舶、航空機等の輸送手段
  - ・市保有の輸送手段を補うための関係機関（自衛隊、海上保安庁、警察、他都市等）への要請
- 大都市衛生主管局災害時相互応援に関する確認書の締結
- 九都県市、その他の都市との相互応援協定
- 透析医療機関、救急告示医療機関、200床以上の病院等へつながる上水道管の耐震管化